



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 rakumo株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4060 URL https://corporate.rakumo.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 御手洗 大祐
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO経営管理部長 (氏名) 西村 雄也 TEL 050(1746)9891
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	460	19.6	92	104.2	89	111.4	80	94.9
2020年12月期第2四半期	385	—	45	—	42	—	41	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 87百万円 (112.1%) 2020年12月期第2四半期 41百万円 (—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	14.51	13.74
2020年12月期第2四半期	15.18	—

(注) 1. 当社は、2019年12月期第2四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 2020年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
 3. 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	1,415	822	58.1
2020年12月期	1,251	717	57.3

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 822百万円 2020年12月期 717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,013	23.3	212	58.1	210	85.8	179	43.0	32.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	5,620,700株	2020年12月期	5,520,400株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	一株	2020年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	5,564,983株	2020年12月期2Q	2,729,143株

(注) 当社は2020年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）及び期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。先行きについては、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、感染の動向が内外経済に与える影響に十分注意する必要や、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある等、引き続き不透明な状況にあります。

当社グループが事業展開するソフトウェア業界におきましては、政府が推進する「働き方改革」への取り組みに加え、新型コロナウイルス感染症の影響による在宅勤務等テレワークの実施や、オフィス勤務とリモートワークを併用したハイブリッド勤務といった新しい働き方の発生を背景に、企業の生産性向上や業務効率化、テレワークに関連したシステム投資需要は引き続き拡大が見込まれます。

このような状況の中、当社グループは、「仕事をラクに。オモシロく。」というビジョンのもと、オフィスの生産性向上に貢献すべく、企業向けグループウェア製品「rakumo」の機能強化及び更なる拡販に注力しました。

新型コロナウイルス感染症の影響やデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進等により、新規顧客の獲得が継続的に進みました。また、Google社及び教育総合展(EDIX)へのイベント出展や、販売パートナーとの協働及び新規販売パートナー開拓等、各種施策の実施によりユーザー1人当たりの単価増加及びユニークユーザー数の増加にも尽力しました。

加えて、クライアントニーズを鑑みた機能の追加・改善や他社製品との連携を実施したほか、当社からの能動的なアプローチによる既存顧客へのフォローを行う等、お客様満足度の向上や解約率の低減にも努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高460,908千円(前年同期比19.6%増)、営業利益92,816千円(前年同期比104.2%増)、経常利益89,219千円(前年同期比111.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益80,768千円(前年同期比94.9%増)となりました。

なお、当社グループはITビジネスソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりませんが、サービス別の経営成績は、以下の通りであります。

(SaaSサービス)

当サービスにおいては、新規顧客の増加やライセンス追加等により堅調に推移し、2021年6月末のクライアント数は2,125社(2020年12月末比120社増)、ユニークユーザー数は439千人(同22千人増)となりました。

オンラインも含めた展示会への出展や、大手既存顧客へのフォロー・販売パートナーとの協働による大手既存顧客のグループ会社開拓等の実施により、製品認知度の向上やユーザー1人当たりの単価及びユニークユーザー数を増加すべく、各種施策を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は386,546千円(前年同期比21.9%増)となりました。

(ソリューションサービス)

当サービスにおいては、大企業からのライセンスサービスに関する導入支援案件の受注・提供の他、業務支援案件等の受注・提供により、当第2四半期連結累計期間の売上高は21,802千円(前年同期比0.2%増)となりました。

(ITオフショア開発サービス)

当サービスにおいては、既存顧客からのラボ型開発案件が継続的に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は52,560千円(前年同期比13.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は1,415,600千円となり、前連結会計年度末に比べ164,555千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が150,422千円、ソフトウェア(ソフトウェア仮勘定含む)が6,625千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は593,087千円となり、前連結会計年度末に比べ59,198千円増加いたしました。これは主に、前受収益が93,016千円増加した一方、長期借入金10,835千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は822,513千円となり、前連結会計年度末に比べ105,357千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上80,768千円による利益剰余金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は58.1%（前連結会計年度末は57.3%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ150,387千円増加し、1,137,801千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、167,399千円（前年同期は131,156千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上89,219千円、減価償却費の計上22,399千円、前受収益の増加額92,990千円、未払消費税等の減少額19,127千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、29,264千円（前年同期は29,237千円の使用）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出26,693千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果得られた資金は、7,449千円（前年同期は11,280千円の使用）となりました。これは、長期借入金の返済による支出10,835千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入18,284千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2021年2月12日の「2020年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,037,860	1,188,282
売掛金	33,530	31,467
仕掛品	1,043	125
貯蔵品	167	167
その他	35,107	42,729
流動資産合計	1,107,709	1,262,772
固定資産		
有形固定資産	23,089	23,506
無形固定資産		
ソフトウェア	66,518	75,133
ソフトウェア仮勘定	8,486	6,496
無形固定資産合計	75,004	81,630
投資その他の資産	45,240	47,691
固定資産合計	143,334	152,827
資産合計	1,251,044	1,415,600
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,926	24,436
1年内返済予定の長期借入金	20,004	20,004
未払法人税等	15,326	14,652
前受収益	329,117	422,133
賞与引当金	3,448	6,726
その他	67,935	39,735
流動負債合計	457,757	527,688
固定負債		
長期借入金	64,982	54,147
資産除去債務	10,173	10,302
その他	975	948
固定負債合計	76,130	65,398
負債合計	533,888	593,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	369,121	378,263
資本剰余金	329,971	339,113
利益剰余金	21,507	102,276
株主資本合計	720,600	819,653
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△3,444	2,860
その他の包括利益累計額合計	△3,444	2,860
純資産合計	717,155	822,513
負債純資産合計	1,251,044	1,415,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	385,248	460,908
売上原価	167,848	179,932
売上総利益	217,399	280,976
販売費及び一般管理費	171,938	188,160
営業利益	45,461	92,816
営業外収益		
受取利息	21	21
雑収入	3	37
営業外収益合計	25	58
営業外費用		
支払利息	1,241	1,101
為替差損	21	2,554
上場関連費用	2,000	—
その他	12	0
営業外費用合計	3,274	3,655
経常利益	42,212	89,219
税金等調整前四半期純利益	42,212	89,219
法人税、住民税及び事業税	892	10,733
法人税等調整額	△112	△2,282
法人税等合計	780	8,450
四半期純利益	41,432	80,768
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,432	80,768

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	41,432	80,768
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△379	6,304
その他の包括利益合計	△379	6,304
四半期包括利益	41,052	87,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,052	87,073
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	42,212	89,219
減価償却費	19,603	22,399
受取利息及び受取配当金	△21	△21
支払利息	1,241	1,101
売上債権の増減額 (△は増加)	9,581	3,403
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△381	966
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,735	2,506
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,688	3,208
上場関連費用	2,000	—
前受収益の増減額 (△は減少)	66,528	92,990
前渡金の増減額 (△は増加)	156	△467
前払費用の増減額 (△は増加)	△7,699	△8,368
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△964
未収入金の増減額 (△は増加)	2,058	2,144
未払金の増減額 (△は減少)	789	△1,664
未払費用の増減額 (△は減少)	△4,696	△5,146
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,085	△19,127
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	—	△3,137
預り金の増減額 (△は減少)	△2,035	△2,440
差入保証金の増減額 (△は増加)	△196	—
その他の損益 (△は益)	38	12
小計	133,517	176,615
利息及び配当金の受取額	21	21
利息の支払額	△1,264	△1,116
法人税等の支払額	△1,118	△8,120
営業活動によるキャッシュ・フロー	131,156	167,399
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,829	△2,571
無形固定資産の取得による支出	△27,408	△26,693
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,237	△29,264
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△11,280	△10,835
株式の発行による収入	—	18,284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,280	7,449
現金及び現金同等物に係る換算差額	△268	4,803
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	90,369	150,387
現金及び現金同等物の期首残高	282,324	987,414
現金及び現金同等物の四半期末残高	372,694	1,137,801

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

当社グループはITビジネスソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

当社グループはITビジネスソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。